

やくも住区だより NO. 111

お知らせ

八雲住区住民会議 第23回定期総会

地域の皆様に多数の参加をお願いいたします。

- ◆ 日時 5月17日(土) 午後5時～
総会終了後、懇親会を開催します。
- ◆ 会場 八雲住区センター



前回の様子

12月2日 みんなで遊ぼう！を開催



地域スポーツ交流委員会 西村 登史江

八雲小校庭では、ティーボール・パターゴルフ・インゴール・キックターゲット、体育館で卓球の5種目を楽しんでもらいました。
朝早くから楽しみにしてくださっていた親子の参加者が準備のお手伝いをしてくださいました。
天気もよく多くの方が参加して初めて同士の子どもたちも意気投合で楽しんでいました。
看板がなかったのが寂しかったので、来年の課題とします。

八雲住区センター 新運営員紹介

4月より西村さんが主任運営委員、他3名が新たに運営員になりますのでよろしくお願ひします。



一緒に健康マージャンを 楽しみませんか

中根一丁目地域ふれあいサロン 小林 純代

麻雀は「賭けない・飲まない・吸わない」がモットーの健康マージャンです。和やかな雰囲気です。多くの方がゲームを楽しんでいます。

日時 毎週 火曜日10時～16時
場所 八雲住区センター
中根一丁目会議室
参加費 500円



八雲住区センター 開館10周年記念式典を開催

今年は八雲住区センターが開館してから10周年を迎えることから、1月20日に八雲住区住民会議と児童館、老人いこいの家が共催し、青木区長や関係の議員・地域の方々などが出席して開館10周年記念式典が八雲住区センターで開催されました。十中ブラスバンドのオープニング演奏や八雲児童館の太鼓演奏などもあり、はれやかな式典となりました。



八雲児童館の太鼓演奏

十中ブラスバンドのオープニング演奏



青木区長の挨拶

住区の活動、人との繋がり の拠点として

八雲住区住民会議会長 木元 巖

思えば10年前、八雲住区センターが完成した時には、皆で大喜びしたものでした。昭和60年(1985)の八雲住区住民会議設立から、13年待たされ、平成10年(1998)に目黒区最後の住区センターとして開設されました。

住区活動の拠点である、センターの無い不便、不自由を日々実感していたので、他住区の人にくらべ、その喜びは大変なものでした。

この施設には、児童館、学童保育、老人いこいの家が併設されているので、住区内の高令者や子供達等住民の顔が見える様になりました。その為一番大切な人と人との繋がりが、より一層出来る様に成りました。

八雲住区住民会議が八雲住区センターの指定管理者となり、なお心して使いやすく、明るく、楽しい住区センターの管理、運営に勤めなければなりません。それが地域の活性化、住みやすく、安心、安全な街作りの基本になる事と思ひます。

「遠い親戚より近くの他人」です。



やくも住区だより No111 平成20年3月発行
発行=八雲住区住民会議広報部会 伊藤 直美
本誌掲載の行事は住区、町会の掲示板、ポスター、ホームページなどで案内しています。
八雲住区住民会議ホームページ <http://yakumo19.net>

祝 八雲住区センター開館10周年 「新年お楽しみ会」を開催

1月20日、開館10周年記念式典に続いて、新年お楽しみ会が開かれました。まず子供達も参加してもちつきが行われ、つきあげた餅をお雑煮として地域の方とみんなでおいしく食べました。

その後、子供達はジャンボカルタやコマ回し・はねつき・福笑いなどの昔あそびを楽しみました。

子供達も一緒に
おもちつき



福笑いで遊ぶ



お雑煮にして、みんなでおもちを食べました

柴又七福神めぐり散歩

生活環境部 散歩の会 荻谷 仁

散歩の会では、平成20年1月14日(月)成人の日、昨年の横浜に続き、寅さんで有名な葛飾柴又の「七福神めぐり」に行く計画をしました。都立大学駅に参加者総勢22名が集まりました。



帝釈天の前で解散しましたが、当日は寒い日で、色々ハプニングもあり、反省点多々ありましたが、これからもこの会は続けるつもりなので、参加して下さる方々のご意見・ご提案をお待ちしています。



西部地区スポーツ大会

2月2日(土)、西部地区の5住区(八雲・東根・中根・大岡山西・自由が丘)から大勢の参加者が八雲体育館に集まり、西部地区スポーツ大会が開催されました。

午前は、ニュースポーツ体験で、スポーツ吹き矢・シャッフルボード・フライングディスク・ミニバレーが行なわれ、午後は住区交流ミニ運動会で、各住区が考案した種目が行なわれ、八雲住区はコスプレースを担当しました。どの種目も、珍しい、凝ったレースで、各住区がかなり考えて工夫しているのが分かり、体育館は笑いが絶えませんでした。

お昼の休憩時間には、5住区の子供たちが思いっきり自由に大きな体育館を駆け回って遊ぶ姿が印象的で微笑ましかったです。



パンツリ競争に夢中



スポーツ吹き矢に挑戦



手伝いも大変なコスプレース

新一年生交通安全教室

生活環境部会 佐野 敏江

新入学児童の交通安全教室が2月4日(月)催されました。前日の雪の中、男児24名女児20名が参加しました。

図書室において碑文谷警察署による映画「かるがも親子の安全教室」「ちびまるこちゃんの(自転車)こんなのり方あぶないよ」の2本を見て、婦警さんの交通安全の話があった後、体育館で交通安全の実技指導を受け、保護者の説明会が終わるまで児童館の職員がお遊びクイズなどをしてくれました。

寒い中盛りだくさんの行事を元気よく全員が終わることが出来ました。尚、生活環境部より文具券が配られました。

